

皆様、日々のお務めお疲れ様でございます。社内向け情報誌、第27号です。

キュウリの馬とナスの牛

8月になるとお盆の過ぎし方の話題が出て来ますが、たまに「ウチは7月だからもう終わったよー」という話も聞きます。明治時代に太陰暦から太陽暦に変わったとき、お盆を旧暦新暦どちらにするかは地域で異なり今に至るそう。



お盆といえは、実家帰省・渋滞・盆踊り・墓参り・精霊馬・精霊船・初盆・帰省・送り火迎え火、という言葉が思い浮かぶでしょう。このなかの精霊馬とは、きゅうりで作った馬のこと。なすで作るのは精霊牛と呼ばれます。先祖をお迎えするときには早く来てほしいから馬に、送りはゆっくり帰ってほしいから牛に乗ってもらいます。仏壇や玄関にまつるとき、迎えは家の方に向けて、送りはその逆。お盆が過ぎるとそれはそのまま食わずに、土に埋めるとかお寺で供養するのが良いそうです。今年も是非良いお盆を。

今月の新シリーズ

防災グッズでSDGs

「最も必要なものは？」②

普段から用意しておきたい4種類の防災グッズ、①モバイルバッテリー、②水・電池、③ラタン、④保存食、があるなか、今月は②をSDGsの観点から考えてみましょう。

長期保存水の仕組み



一般的なミネラルウォーターのペットボトルの品質保証期限は半年から3年。そのため10年とか15年とか保存できる水は、逆にちよつと怖い気もしますよね。実はこれ、水そのものには一般的なものとは長期保存水とは違いはなく、ペットボトルに違いがあるんです。ペットボトルの素材は水を通すことにはありませんが、かなり少しずつ空気は通します。そのため水が蒸発して外に少しずつ出ていくため、ペットボトルを分厚くすることで蒸発を減らし、長期保存ができるようにしています。ここで注意点をひとつ。ペットボトルは空気を通すために、長期の保存中ボトル内に匂いなどが移ることがあります。保管場所には充分注意しましょう。

乾電池の効果的な使い方

乾電池の電力残量が少なくなつたのかと感じたとき、SDGs的な使用ができるチェック方法を2つ紹介します。

◆ 電池残量チェッカー



例えば3本の電池を使っている機器を想像してください。それらの電池の反応が低くなつたので調べてみました。どういった結果になると思

いますか？ 3本とも針は動くけど全部が赤のところを指すイメージがありますよね。ですが、3本のうち1本だけ黄色寄りの緑を指す、ということが実は多いんです。電池の直列ではあるあるな現象。百円ショップなどでも手に入る簡易的なチェッカーもありますので、是非ご活用ください。

◆ 電池ボックスの端子

電池を力チツと入れるところの金属部分が擦れて変色している場合があります。基本的に電池は一度入れると動かさないで、電池と端子が接しているその一点だけが劣化することがあります。一度電池を外して端子も電池も少し掃除するだけで電池の反応が良くなることもあります。気が付いたときにチェックしてみましょう。

【交通安全の心理学】

交通心理学の観点から、日頃から持っておきたい安全運転のキモチとココロを考えてみるシリーズ、第2回です。

急ぎの心理 ②

“急ぎの心理”が働くと、次の4つが気になる傾向があります。

- ◆ 他車の動き
- ◆ 道路環境や状況の変化
- ◆ 同乗者などの存在
- ◆ 乗っている車種など

道路環境や状況の変化

踏切の待ち時間が長い
赤信号に頻繁に引掛かる
長い踏切が今はまだ通れる
信号がもうすぐ変わりそう
歩行者信号が点滅している

これらを回避する考え方は……
イライラしやすいときこそ、逆にのんびり行動で徳を積む考え方を試してみましょう。

最近「徳を積む」という表現をよく耳にします。歩いているときにゴミを拾うとか、誰も居ない通りでもしっかりと信号を守るとか。車で信号や踏切に引っかけたてやキモキしたときこそしっかりと停止して「この秒数分だけ徳が積まれるぞ」と想像してみてください。すると、例えば歩行者信号が点滅していたらアクセルではなくブレーキを踏みたくなつてきませんか？

夏に祭りが多いのは、鎮魂のための打上花火やご先祖を敬う念仏踊りの盆踊りが昔からあるので、それが一般化したという説が有力です。他にも、娯楽の少なかつた時代では、夏になると血の気が多い人たちが騒いだりしやすくなるので、その公的な発散の場として祭りが夏に多くなった、という説もあります。どうしても暑さから注意が散漫になる季節、来月も皆さんご安全に頑張りましょう！



夏休みの真つ最中です。車の運転には充分注意してください。県外からの観光客、里帰りなどが増え、また自分たちも出かけることもあるかと思えます。コロナも5類へと移行してようやく落ち着きを取り戻そうとしていますが、まだまだ予断を許さない状況です。今一度手洗いがいかなどの徹底をお願いします。

そしてこの時期、水分の補給が最も大切です。暑い夏、無事乗り切ってくださいませ。

【8月のお誕生日】

- 1(火) ○○○○さん
- 4(金) ○○○○さん
- 5(土) ○○○○さん
- 12(土) ○○○○さん
- 23(水) ○○○○さん
- 25(金) ○○○○さん